

昇華インク Subli50

昇華インクを利用して手軽に美しいプリントが可能ですが、微妙な色目の再現は難しいため、
繊細な再現性を求める方には昇華プリントはあまりお勧めできません。

対応プリンタ EPSONの以下のプリンタに対応しています ※お持ちのプリンタが対応プリンタであるか、ご確認ください。

[インクカートリッジ**IC-50**のプリンタに対応]

PM-A820 PM-A840 PM-A920 PM-A940
PM-D870 PM-G850 *PM-G4500 PM-T960
EP-704A *EP-4004 EP-302 G-860

※A3サイズ印刷可能プリンタ

使用 方 法

- ①各プリンタの操作手順に従ってインクを取り付け（交換し）ます。
通常のインクから交換する場合はノズルチェックパターンを印刷しておいてください。
- ②新品のプリンタに取り付けた場合は、ノズルチェックパターンを印刷して目詰まりを確認します。
 - 通常のインクから交換した場合はヘッドクリーニングを2～3回行い、ノズルチェックパターンを印刷して目詰まりとインクが置換わったか通常インクのノズルチェックパターンと色を比較して色が変わっているかを確認します。
 - 目詰まり及びインクの置換わりが不十分な場合は再度ヘッドクリーニングを行い、ノズルチェックパターンの印刷を繰り返してください。
- ③印刷前に必ず目詰まりチェックをしてください。
- ④昇華専用紙に反転（鏡像）画像で印刷します。（推奨：普通紙・きれい）
※用紙によって印字状態が異なりますので、昇華専用紙への印刷をお勧めします。
※プリンタや用紙の種類、印刷設定や印刷する絵柄によってにじみが発生する場合があります。その場合は、インクの色・濃度調整や印刷設定の調整を行ってください。
※紙に出力された時点では印字が薄いですが、プレス機で熱と圧力を加えると鮮やかに発色します。
- ⑤出力した用紙と各転写素材を重ね合わせ、所定の温度、時間、圧力をかけて転写プリントを行います。

使用上の注意

- 良好な印刷品質を得るために、開封前に4～5回振ってください。また、箱の底面を下にして保管してください。
- ご使用になるまでは、開封しないでください。
- 緑色の基板部分には手を触れないでください。
- 良好な印刷品質を得るために、開封後は6ヶ月以内に使い切ってください。
- 子供の手の届かない場所に保管してください。また、インクは飲まないでください。
- インクが肌についた時は素早く水で洗浄してください。
- カートリッジは分解しないでください。
- 高温下及び凍結状態での保管は避けてください。
- 直射日光を避けてください。
- インクが漏れることがありますので、インクカートリッジに貼られているラベルは破ったりはがしたりしないでください。
- プリンタへの取り付け方法等、詳しい内容はプリンタ本体の取扱説明書をご覧ください。
- 本品は純正カートリッジではありません。
- 本品はセイコーエプソン(株)とは無関係で承認を受けたものではありません。

クリーニング（掃除）

昇華インクは純正インクと同等のインクのため、通常は目詰まりしませんが、純正インク同様、あまり使用しないと目詰まりが起きます。こまめに（毎日）プリンタの電源を入れ、よく掃除（クリーニング）することをお勧めします。また、純正インクカートリッジは、修理確認時に必要なため必ず保管しておいてください。

【掃除（クリーニング）してもインクが出てこないときの対策】

- ①よく掃除（クリーニング）するとインクが出てきます。ノズルチェックパターンで6色の出力した線が完全に印刷できるまで掃除（クリーニング）することをお勧めします。
- ②それでもインクが出てこない場合は、他の原因（プリンタヘッドの故障など）も考えられます。その後、保管してある純正インクカートリッジに交換してクリーニングしてもインクが出てこない場合は、純正カートリッジを取り付けたままプリンタメーカーへ修理依頼の問い合わせをしてください。修理後は、新しい昇華インクを取り付けて、印刷されることをお勧めします。

■昇華インク Subli50 カートリッジ交換時のお願い■

この度は「昇華インク Subli50」をお求めいただきありがとうございました。
カートリッジをプリンタにセットする前に次の点をご確認いただけますよう、よろしくお願いいたします。
(この作業により“インクが認識しない”“インクが出てこない”現象を防ぐことができます)

- ① カートリッジ付着の黄色いテープをはがした際、テープの残りが付着していないか、ご確認ください。完全に除去してからプリンタへセットするようにしてください。



この穴がきちんと空いているか確認後、
プリンタへセットしてください

- ② カートリッジ外側のプラスチックガード(黒・ピンクなどインク色と同じ色のプラスチック部分)は、外れる構造になっています。プラスチックガードがインク本体から少し浮いている時には、“ガードのツメ”がインク本体にきちんと掛かっているかどうか確認してください。もし、外れている時には、“ガードのツメ”がカチッと音がするまでガードをはめてから、プリンタへセットするようにしてください。(下図 AB 参照)



A)ガードのツメがきちんと掛かっているか
確認後、プリンタへセットしてください。

B)この部分に大きな隙間が確認後、
プリンタへセットしてください。

※製品の詳しい取扱方法や注意点は、別紙・取扱説明書をご覧ください。

昇華転写プリントグッズ 転写条件一覧

転写温度、転写時間など、プリントグッズによって異なります。あらかじめ、こちらの一覧で確認の上、作業を行ってください。（当社製昇華インク及びプレス機使用の条件）

テキスタイル

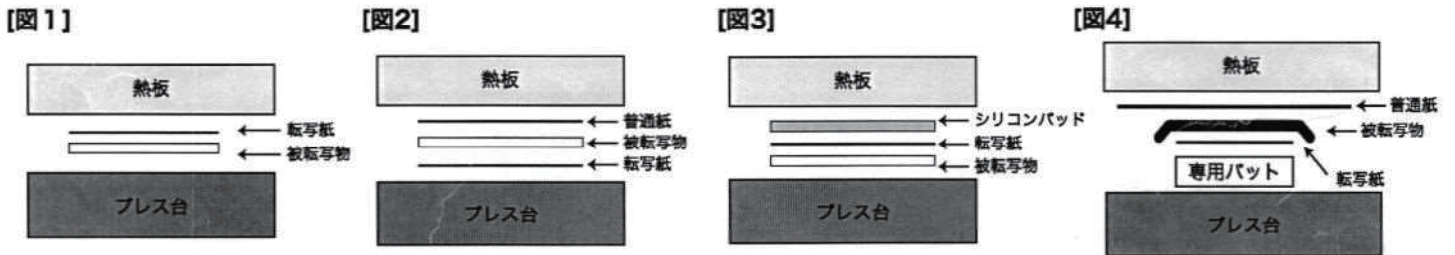
トレーナー、Tシャツ、ポロシャツ、ブルゾン、エプロン、トートバッグ、アメリカンキャップ、タオル、めがね拭き、ハンカチ

転写グッズ	転写温度	転写時間	圧力	転写方法	対応プレス機
テキスタイル全て	180℃	1分30秒	強	図1	TP-700A,TP-608M,TP-508M,TP-400M
トートバッグ	180℃	1分30秒	強	図1	TP-700A,TP-608M,TP-508M,TP-400M
アメリカンキャップ	180℃	1分30秒	強	図1	CP-500M

セラミック、その他

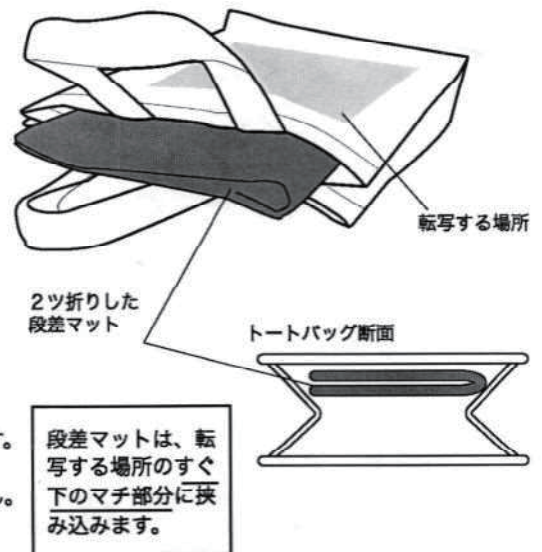
転写グッズ	転写温度	転写時間	圧力	転写方法	対応プレス機
マウスパッド/扇子	180℃	1分30秒	強	図1	TP-700A,TP-608M,TP-508M,TP-400M
タイル/セラミックキーホルダー	180℃	5分	弱～中	図2、3	TP-700A,TP-608M,TP-508M
コースター/スポーツタグ	180℃	5分	強	図3	TP-700A,TP-608M,TP-508M
皿(丸皿・角皿)	180℃	5分	弱～中 ※隙間調整が必要	図4 ※隙間調整はプレス機の説明書を参照	TP-700A,TP-608M,TP-508M
パズル	180℃	2分	強	図1	TP-700A,TP-608M,TP-508M
マグカップ・湯のみ	180℃	5分	強	カップマン説明書参照	カップマン

- 圧力は標準下ゴテを用い、被転写物を各方法でプレスしたときの圧力の目安です。→ TP-700Aでは、強：約5kN、弱：約2kNとなります。
- 陶器類のタイル、キーホルダー等は圧力が強すぎると割れることがありますのでその場合は圧力を下げて転写を行ってください。
- 普通紙は熱板を傷つけないようにするために使用します。



使用方法

- ①転写にはプレス機を使用してください。（アイロン不可）
温度と圧力が不安定なプレス機では高温による布の変色等が起こります。 **【トートバッグに転写する場合】**
- ②転写条件は上表を参照してください。
 - 布の変色が気になる場合には、テフロンシートまたは綿布を紙以外に覆うと変色を防げます。あるいは、175℃・50秒間で転写してください。（当社プレス機 TP-700Aでのテスト結果、十分な発色を確認しています）
 - 他社プレス機の場合は、より良い転写条件が見つかるまでテストをしてください。
- ③プレス台座の縁と用紙の端はプレスにより転写物にスジ（プレス跡）が出来ます。このスジ（プレス跡）を100%取り除くことは不可能です。
- ④プレス天板を上げたときに用紙が浮き上がり、二重転写してしまうことがあります。防止策として、用紙をヒートテープで仮留めするか、用紙の上にテフロンシートをかぶせて用紙を軽く押さえることをお勧めします。
- ⑤トートバッグへの転写には、必ずバッグ内側に2つ折りにした段差マットを挟んでからプレスしてください。
 - バッグの内側が防水コートされているため、熱によりコート剤が若干溶けてしまいます。内側が溶けてくっつくのを防ぐために段差マットが必要です。
 - 転写後、表面にわずかなプレスのコート跡が感じられますが、品質には問題ありません。
- ⑥タオルなどは毛足が押しつぶされますが、洗濯により徐々に元に戻ります。



Horizon

ホリゾン・インターナショナル株式会社

H&F事業部 〒180-0005 東京都武蔵野市御殿山1-6-4 TEL.0422-48-5119(代) FAX.0422-48-5009 www.horizon.co.jp